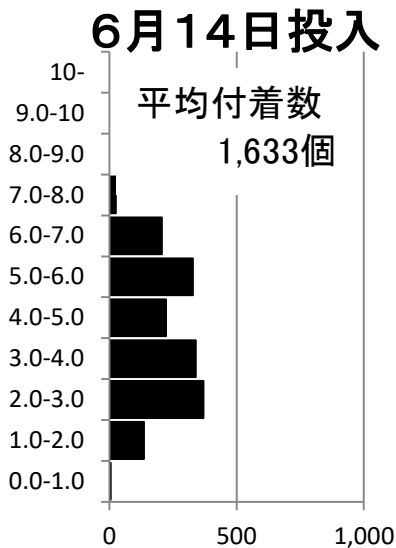


◎湖内試験採苗器付着量調査結果（7月30日引き上げ）

サロマ湖内に6月14日に投入した試験採苗器の付着状況を調べました。  
その結果、3地点平均で付着数は約1,600個/袋、殻高は4.1mmでした。  
付着数は平年よりも少なく、サイズは平年値3.2mmよりも型でした。

引上7月30日		ホタテ		イガイ	その他
		付着数	サイズ(mm)		
6月14日 投入	St.2	1,700	3.55	800	0
	St.3	2,000	4.18	300	0
	St.4	1,200	4.52	300	0
平均		1,633	4.09	467	0



調査年	平均付着数	平均殻高mm
平成28年	9,433	3.30
平成29年	32,437	2.10
平成30年	7,328	3.20
令和元年	7,413	3.91
令和2年	8,597	3.58
令和3年	1,633	4.09
過去5年平均	11,140	3.22

◎ヒトデ、クリガニ、ウミセミに注意して下さい

ヒトデは腕長以下のホタテを1日に10個位も食べることがありますので、注意して取り除いて下さい。クリガニは採苗器に穴を開けて侵入し、大量の稚貝を捕食します。ウミセミは小型の稚貝を捕食しますが、1日に100個程度も捕食することがあります。  
仮採苗の際には、これら外敵生物を十分除去して下さい。

◎高温・高水温に注意して下さい

オホーツク海の表層水温は平年よりも6℃高く推移しています。気温も高い日が続いていますので十分に注意して下さい。